【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年5月9日(2024.5.9)

【公開番号】特開2022-110579(P2022-110579A)
【公開日】令和4年7月29日(2022.7.29)
【年通号数】公開公報(特許)2022-138
【出願番号】特願2021-6069(P2021-6069)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　６５２
Ａ６３Ｆ　5/04　６２０

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月26日(2024.4.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技者の押圧操作に応じて変位可能なボタン部と、
前記ボタン部を変位可能に配置するための凹部と、
前記凹部を形成するベース部材と、
前記凹部に空気を送り出す送風機と、を備え、
前記ボタン部が基準位置であるとき、及び前記ボタン部が押圧操作されて前記基準位置から変位した変位位置であるときの何れであっても、前記送風機から前記凹部に送り出された空気が、前記ボタン部と前記凹部との隙間から噴出することが可能に構成され、
前記凹部の底には、空気導入口が設けられており、
前記送風機は、前記空気導入口に連結された直線状のダクトを通じて空気を送り出し、
前記ダクトの少なくとも一部は、空気流の上流側から下流側へと断面積が漸減するように形成されていることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
しかしながら、この種の遊技機では、市場において新機種が断続的に求められており、演出効果をより高める必要性があった。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明は、このような点に鑑みてなされたものであり、演出効果をより高めることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明に係る遊技機は、
遊技者の押圧操作に応じて変位可能なボタン部と、
前記ボタン部を変位可能に配置するための凹部と、
前記凹部を形成するベース部材と、
前記凹部に空気を送り出す送風機と、を備え、
前記ボタン部が基準位置であるとき、及び前記ボタン部が押圧操作されて前記基準位置から変位した変位位置であるときの何れであっても、前記送風機から前記凹部に送り出された空気が、前記ボタン部と前記凹部との隙間から噴出することが可能に構成され、
前記凹部の底には、空気導入口が設けられており、
前記送風機は、前記空気導入口に連結された直線状のダクトを通じて空気を送り出し、
前記ダクトの少なくとも一部は、空気流の上流側から下流側へと断面積が漸減するように形成されていることを特徴とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明によれば、演出効果をより高めることができる。